Acer プロジェクタ

H5360 シリーズ
ユーザーズガイド

Acer プロジェクタ H5360 シリーズユーザーズガイド
元の問題 : 06/2010

ご注意

本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。

本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。

本製品を運用した結果の影響については、上記 2 項にかかわらず責任を負いかねますのであらかじめご了承願います。

本製品のご購入時に決められた条件以外での製品およびソフトウェアの複製を行うことは禁じられています。

Acer プロジェクタ H5360 シリーズ

モデル番号 : ______________________________

シリルア番号 : ____________________________

購入日 : _________________________________

購入場所 : _______________________________

安全と快適さを得るための情報

この操作説明書をよくお読みください。本書を保管して、必要に応じて参照してください。製品にマークされたすべての警告と指示に従ってください。

洗浄するまえに製品の電源をオフにしてください

洗浄する前に、コンセントから本製品のプラグを抜いてください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーを使用しないでください。洗浄には、湿った布を使用してください。

デバイスを抜くときのプラグに対する注意

外部電源装置に対する電源の接続と取り外しに際しては、次のガイドラインを守ってください。

- 電源装置を取り付けてから、電源コードを AC コンセントに接続してください
- プロジェクタは、電源コードを抜いた後で電源装置から取り外してください。
- システムに複数の電源が取り付けられている場合、電源装置から電源コードをすべて抜いてシステムから電源を取り外します。

アクセス可能性に対する注意

電源コードを差し込むコンセントは、装置オペレータのすぐ傍にあることを確認します。装置への電源を取り外す必要があるとき、必ず コンセントから電源コードを抜いてください。

警告

- 本製品を水気のあるところで使用しないでください。
- 本製品を不安定なカート、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。製品が落ちて、ひどい損傷を受けることがあります。
- スロットや開口部は換気のために設けられ、製品の信頼できる操作を確実にし、過熱から保護しています。これらの開口部を塞いだり、カバーを掛けたりしないでください。製品をベッド、ソファ、ラグまたはその他の類似面に置いて、開口部を塞がないようにしてください。

本製品をラジエータやヒートレジスタの傍または上に置いたり、適切な換気が提供されないはめ込み式家具などに取り付けたりしないでください。

- いかなる種類の物体もキャビネットのスロットを通して本製品内部に押し込まないでください。危険な電圧ポイントやショートする部品に触れて、火災や感電の原因となります。製品の上または内部には、いかなる種類の液体もこぼさないでください。
- 内部コンポーネントが損傷したりバッテリの液漏れの原因となるため、製品を振動する面に設置しないでください。

- スポーツや運動が行われていたり、または振動のある環境下で本製品を使用しないでください。回転装置やランプが予期せずショートしたり、損傷する原因となります。

電力を使用する

- 本製品は、マーキングラベルに示されたタイプの電源から操作する必要があります。使用可能な電源のタイプが分からない場合、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。コードが踏まれる可能性のある場所に本製品を設置しないでください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに差し込まれた装置の合計アンペア定格が延長コードのアンペア定格を超えないようにしてください。また、コンセントに差し込まれたすべての製品の合計定格がフューズ定格を超えないようにもしてください。
- コンセント、テーブルタップまたはレセプタクルに多くのデバイスを差し込んで過負荷を掛けないようにしてください。システム全体の負荷は、分岐回路の負荷の 80% を超えてはいけません。テーブルタップを使用する場合、負荷はテーブルタップの入力定格の 80% を超えないようにする必要があります。
- 本製品の AC アダプタには、3 叉のアース用プラグが付属しています。プラグはアースされたコンセントにだけ適合します。AC アダプタのプラグを差し込む前に、コンセントが正しくアースされていることを確認してください。プラグをアースされていないコンセントに差し込まないでください。詳細については、電気技師にお問い合わせください。

警告。アース用ピンは安全のために用意されています。正しくアースされていないコンセントを使用すると、感電や負傷の原因となります。

注 : アースされたピンは、近くにある他の電気デバイスで生成された予期せぬノイズから保護するために提供されています。これらのノイズは本製品のパフォーマンスの障害となります。

- 本製品は、付属の電源装置のコードセットでのみ使用してください。電源コードセットを交換する必要がある場合、新しい電源コードが次の要件を満たしていることを確認してください : 取り外し可能タイプ、UL 指定 /CSA 認定、VDE 認可または同等、4.6 M の最大長。

製品の修理

本製品を自分に修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧ポイントまたはその他の危険にさらされることがあります。すべての修理は正規のサービススタッフに依頼してください。

以下の場合、コンセントから本製品のプラグを抜き、正規サービススタッフに修理を依頼してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷、切断または擦り切れた
- 製品に液体が入った
- 製品が雨または水にさらされた
- 製品が落下した、またはケースが損傷した
- 製品のパフォーマンスに著しい変化が見られる場合、修理の必要性があります
- 操作指示に従っても製品が正常に動作しない

注 : 操作指示の対象となっているコントロールのみ調整してください。他のコントロールを不適切に調整すると損傷し、製品を正常の状態に復元するのに技術者の莫大な労力が必要となります。

警告。安全上の理由で、コンポーネントを追加したり交換しているとき、非準拠部品を使用しないでください。購入オプションについては、再販業者にお問い合わせください。

お使いのデバイスとその付属品には小さな部品が含まれています。それらの部品は子供の手の届かない場所に保管してください。

安全に関する追加情報

- ランプの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめないでください。強い光で目が損傷する場合があります。
- まずプロジェクタ、次に信号ソースの電源をオンにします
- 次の環境下に製品を設置しないでください。
  - 換気の悪い場所または密閉された場所。壁から少なくとも 50cm 離して設置し、プロジェクタの回りに適切な空気の流れるスペースを確保する必要があります。
  - 窓を閉め切った車内など、温度がきわめて高くなるような場所。
  - 湿度の高い場所、埃または煙草の煙の多い場所。これらは光学コンポーネントを汚染して製品寿命を縮め、画像を暗くします。
  - 火災警報機の近く。
  - 周辺温度が 40 oC 以上になる場所。
  - 高度が 300m 以上の高さになる場所。
- プロジェクタに何か異常が発生した場合、直ちにプラグを抜いてください。プロジェクタから煙、変な音または臭いが出た場合、操作しないでください。火災または感電の原因となります。この場合、直ちにプラグを抜き販売店に連絡

してください。

- 製品が壊れたり落としたりした場合、そのまま使い続けないでください。この場合、販売店に依頼して検査を行ってください。
- プロジェクタのレンズを太陽に向けないでください。発火する恐れがぁります。
- プロジェクタの電源をオフにするとき、プロジェクタが冷却サイクルを完了したのを確認してから電源を切断してください。
- プロジェクタを操作中、急にコンセントを引き抜いたりプラグを抜いたりしないでください。ランプが破損したり、感電またはその他のトラブルの原因となります。最良の方法はファンの回転が完全に停止してからメインの電源をオフにすることです。
- 空気吹き出し口の格子や底板は熱くなっているため、触らないでください。
- エアフィルタが付いている場合は、頻繁に洗浄してください。フィルタ / 通気スロットがごみや埃で詰まると、内部の温度が上がり損傷の原因となります。
- プロジェクタを操作しているとき、通気口の格子をのぞき込まないでください。目を損傷する可能性があります。
- プロジェクタの電源がオンになっているときは常に、レンズシャッターを開くかレンズキャップを取り外した状態にしてください。
- プロジェクタが操作されているときはプロジェクタのレンズを何かの物体で塞がないでください。物体が過熱して変形したり、場合によっては火災の原因となります。ランプを一時的にオフにし、リモコンの **HIDE** を押します。
- 操作中、ランプは高温になっています。交換のためにランプアセンブリを取り外す場合、前もって 45 分間ほどプロジェクタを冷却させてください。
- 定められたランプの寿命を超えて、ランプを使用しないでください。まれですが、破損する場合があります。
- プロジェクタのプラグを付けたまま、ランプアセンブリや電子部品を交換しないでください。
- 製品はランプの寿命を自動的に検出します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- ランプを交換するとき、装置を冷却し、交換に関するすべての手順に従ってください。
- ランプモジュールを交換した後、オンスクリーンディスプレイの「管理」メニューから「ランプ時間のリセット」機能をリセットしてください。
- このプロジェクタを分解しないでください。内部には危険な高電圧が流れており、危害が及ぶ可能性があります。ユーザーが修理できる部品はランプのみで、専用の取り外しカバーが付いています。修理は、専門の修理技師にご依頼ください。
- プロジェクタを垂直に立てないでください。プロジェクタが倒れ、人が負傷したり製品が損傷する原因となります。
- このプロジェクタは、天井に取り付けた場合のために倒立画像を表示することができます。プロジェクタの取り付けに際しては Acer の天井取付キットのみを使用し、しっかり取り付けられていることを確認してください。

VCCI クラス B 情報技術装置

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

聞く場合の注意

聴力を守るために、以下の指示に従ってください。

- はっきりと聞きやすい音量になるまで、音量を徐々に上げてください。
- 調整後は、音量レベルを上げないでください。
- 音量を高くしたまま、長時間にわたり音楽を聞かないでください。
- 回りの騒音を遮るために、音量を上げることは避けてください。
- 傍にいる人の話し声が聞こえない場合は、音量を落としてください。

廃棄に関する指示

この電子デバイスを廃棄するとき、ゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、地球環境を最大限に保護するため、リサイクルしてください。電気電子機器廃棄物リサイクル指令 (WEEE) 規制の詳細については、
http://www.acer-group.com/public/Sustainability/sustainability01.htm

水銀に関する勧告

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品の場合 :

製品内のランプには水銀が含まれており、国または地方自治体の法に従ってリサイクルまたは廃棄する必要があります。詳細については、エレクトロニクス産業協議会 www.eiae.org までお問い合わせください。ランプ固有の廃棄情報については、www.lamprecycle.org をチェックしてください。

重要なことから順番に

使用に関する注意

推奨事項：

- 洗浄するまえに製品の電源をオフにする。
- 中性洗剤で軽く湿らせた柔らかい布を使用して、ディスプレの筐体を洗浄する。
- 製品を長期間使用しない場合、AC コンセントから電源プラグを抜く。

禁止事項：

- 通気用に設けられた装置のスロットと開口部をブロックする。
- 研磨剤入り洗剤、ワックスまたは溶剤を使用して装置を洗浄する。
- 次の状況下で使用する。
    - 極端な高温、低温または湿度環境。
    - 過度の埃やごみの出やすい地域。
    - 強い磁場を生成する機器の近く。
    - 直射日光にさらされる場所。

注意事項

装置の寿命を最大限に延ばすために、このユーザーズガイドのすべての警告、注意事項およびメンテナンスに従ってください。

警告：

- ランプの電源がオンになっているとき、プロジェクタのレンズを見つめないでください。強い光で目が損傷する場合があります。
- 火災や感電の原因となるため、この製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 感電の原因となるため、製品を開けたり分解しないでください。
- ランプを交換するとき、装置を冷却し、交換に関するすべての手順に従ってください。
- この製品はランプの寿命を自動的に検出します。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- ランプモジュールを交換した後、オンスクリーンディスプレイの「管理」メニューから「ランプ時間のリセット」機能をリセットしてください。
- プロジェクタの電源をオフにするとき、プロジェクタが冷却サイクルを完了したのを確認してから電源を切断してください。
- まずプロジェクタ、次に信号ソースの電源をオンにします。
- プロジェクタを操作中はレンズキャップを使用しないでください。
- ランプが製品の寿命に達すると、焼け切れてぽんという大きな音が出ます。その場合、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタはオンになりません。ランプの交換は、「ランプを交換する」の下に一覧表示された手順に従ってください。

目次

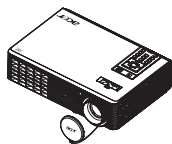
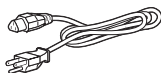
はじめに

製品の機能

この製品はシングルチップ DLP® プロジェクタです。優れた機能には、以下が含まれます。

- DLP® テクノロジ
- ネーティブ 1280 x 720 720p 解像度
  サポートされる 4:3 / 16:9 / レターボックスアスペクト比
- Acer ColorBoost テクノロジでは、自然のトゥルーカラーを提供して鮮明で、実物そっくりの画像を生成します
- 高い輝度およびコントラスト比
- 多目的画面モード (明るさ、標準、ムービー、ダークシネマ、ゲーム、スポーツ、ユーザー) により、どんな状況下でも最適のパフォーマンスを発揮
- NTSC / PAL / SECAM 互換と HDTV (720p、1080i、1080p) のサポート
- 低い消費電力とエコ (ECO) モードで、ランプの寿命を伸ばしています
- Acer EcoProjeciton Technology では、インテリジェントな電源管理アプローチ と物的効率の向上を提供します。
- エンパワーキーにより、Acer Empowering Technology ユーティリティ (Acer eView、eTimer、ePower Management) が呼び出され、設定を簡単に調整可能
- 拡張デジタルキーストーン補正で、最適のプレゼンテーションを実現
- 多言語オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー
- 手動フォーカスプロジェクションレンズで最大 1.1X までズーム
- 2X デジタルズームとパンモード機能
- Microsoft® Windows® 2000, XP, Vista®, Macintosh® OS compliant

パッケージの概要

この プロジェクタ には 以下で 示す すべての アイテム が 示されています。付属品 が すべて 揃って いる ことを 確認して ください。付属品が 足りない ときは 直ちに 販売店 に 連絡 して ください。

プロジェクタ (レンズキャップ付き)

電源コード

VGA ケーブル

コンポジットビデオケーブル

電池 （ リモコン用）

セキュリティカード

ユーザーズガイド

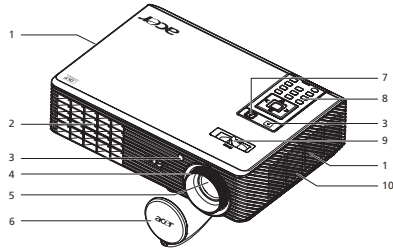
リモコン

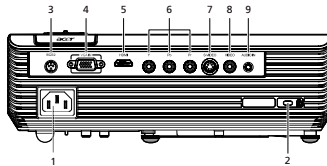
クイックスタートガイド

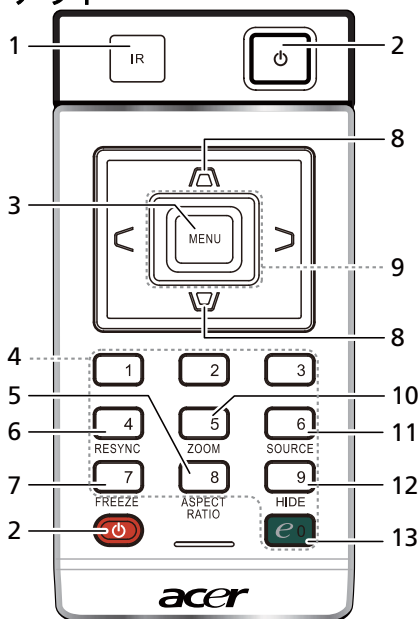
キャリーケース

プロジェクタの概要

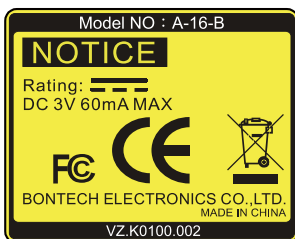
プロジェクタの外観

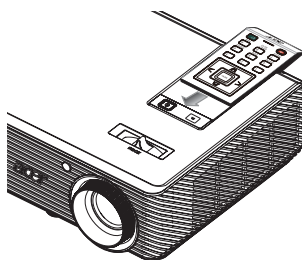
前面 / 上部

#	説明	#	説明
1	排気口（吸入）	6	レンズキャップ
2	排気口（排出）	7	電源ボタン
3	リモコンレシーバー	8	リモコン
4	フォーカスリング	9	ズームレバー
5	ズームレンズ	10	ホーン

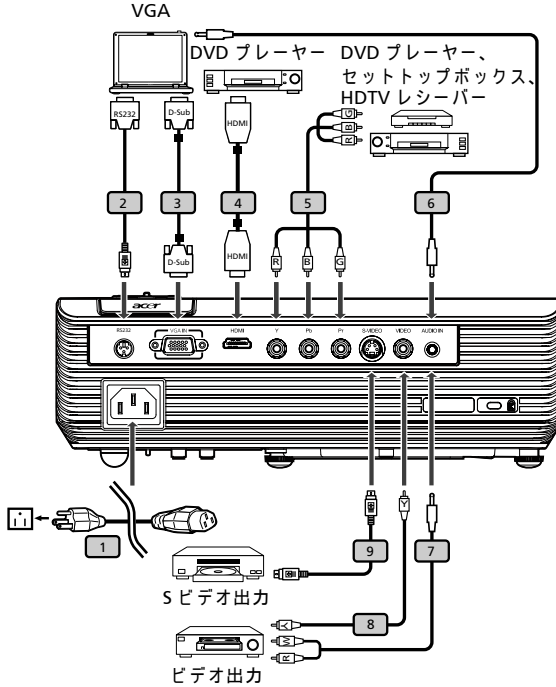
裏面

#	説明	#	説明
1	電源ソケット	6	YPbPr 入力コネクタ
2	Kensington™ ロックポート	7	S ビデオ入力コネクタ
3	RS232 コネクタ	8	コンポジットビデオ入力コネクタ
4	PC アナログ信号 /HDTV/ コンポーネントビデオ入力コネクタ (VGA 入力)	9	オーディオ入力コネクタ
5	HDMI コネクタ		

リモコンレイアウト

#	アイコン	機能	説明
1		リモコンレシーバー	リモコンから信号を受け取ります。
2	⏻	POWER (電源)	「**プロジェクタのオン / オフを切り換える**」セクションを山椒してください。
3		MENU (メニュー)	● 「**MENU (メニュー)**」を押すとオンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューを起動したり、OSD メニュー操作の前のステップに戻ったり、OSD メニューを終了したりできます。 ● アイテムの選択を確認してください。
4		KeyPad (キーパッド) 0~9	「**0~9**」を押して「セキュリティ」にパスワードを入力します。
5		ASPECT RATIO (縦横比)	目的の縦横比を選択します (自動 /4:3/16:9/L.Box)。
6		RESYNC (再同期)	プロジェクタを入力ソースに自動的に同期化します。
7		FREEZE (フリーズ)	スクリーンイメージを一時停止します。
8	⏶ ⏷	KEYSTONE (キーストーン)	画像を調整して、プロジェクタを傾けたことによって引き起こされた歪みを補正します (± 40 度)。
9	^ < > v	4 つの方向選択キー	上、下、左、右ボタンを使用してアイテムを選択するか、ご希望の選択を調整します。
10		ZOOM (ズーム)	プロジェクタのディスプレイのズームイン / ズームアウトを切り換えます。
11		SOURCE (ソース)	アクティブなソースを変更してください。

#	アイコン	機能	説明
12		HIDE	ビデオをちょっとの間オフにします。**「HIDE(非表示)」**を押すと画像は非表示になり、もう一度押すと表示されます。
13		エンパワー キー	Acer 固有の機能 : eView, eTimer, ePower Management.

注 :

リモコン配置

図を参照してリモコンをプロジェクタに取り付けてください。

使用の手引き

プロジェクタを接続する

#	説明	#	説明
1	電源コード	6	オーディオケーブルジャック / ジャック
2	RS232 ケーブル	7	オーディオケーブルジャック /RCA
3	VGA ケーブル	8	コンポジットビデオケーブル
4	HDMI ケーブル	9	S ビデオケーブル
5	3 RCA コンポーネントケーブル		

注 : プロジェクタがコンピュータで正常に作動するように、ディスプレイモードのタイミングがプロジェクタに対応していることを確認してください。

プロジェクタのオン / オフを切り換える

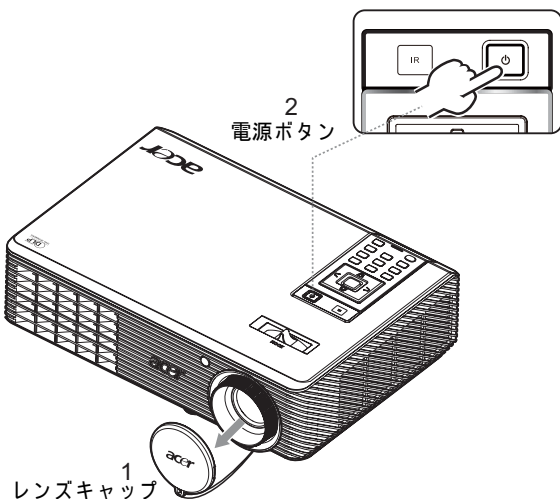
プロジェクタをオンにする

1 レンズキャップを取り外します (図 #1)。

2 電源コードと信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認します。電源インジケータ LED が赤く点滅します。

3 コントロールパネルの「**Power (電源)**」ボタンを押してプロジェクタの電源をオンにすると、電源インジケータ LED が青く変わります。(図 #2)

4 ソース (コンピュータ、ノート PC、ビデオプレーヤーなど) の電源をオンにします。プロジェクタはソースを自動的に検出します。

- 画面が「ロック」と「ソース」アイコンを表示する場合、プロジェクタが特定ソースタイプでロックされ、そのタイプの入力信号が検出されないことを意味します。
- 画面に「信号なし」が表示される場合、信号ケーブルがしっかり接続されていることを確認してください。
- 複数のソースを同時に接続する場合、リモコンの 「**Source (ソース)**」ボタンを使用して入力を切り替えます。

プロジェクタをオフにする

1 プロジェクタの電源をオフにするには、「**Power (電源)**」ボタンを 2 度押します。以下のメッセージは、5 秒間オンスクリーンに表示されます。

「電源ボタンをもう一度押して停止プロセスを完了してください。」

2 電源をオフにすると直ちに、電源インジケータ LED が赤く点滅し、ファンが約 120 秒間作動を続けます。これにより、システムは正しく冷却されます。

3 システムが冷却を終了すると、Power (電源) インジケータ LED が赤く点灯しますが、これはプロジェクタがスタンバイモードに入ったことを意味します。

4 これで、電源コードを安全に抜くことができるようになりました。

警告 : 電源がオフになっても、すぐにプロジェクタの電源をオンにしないでください。

注 : プロジェクタの電源を再びオンにするには、少なくとも 60 秒待ってから「**Power (電源)**」ボタンを押してプロジェクタを再起動する必要があります。

警告インジケータ :

- プロジェクタが自動的に停止し **Power (電源)** インジケータが赤く点灯した場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。
- プロジェクタが自動的に停止し **Power (電源)** インジケータが赤く点灯した場合、プロジェクタが過熱していることを示しています。この状態になる前に、以下のメッセージがオンスクリーンに表示されます。

  「プロジェクタが過熱しています。ランプは間もなく自動的にオフになります。」
- **Power (電源)** インジケータが赤く点灯し以下のメッセージがオンスクリーンに表示された場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにご連絡してください。

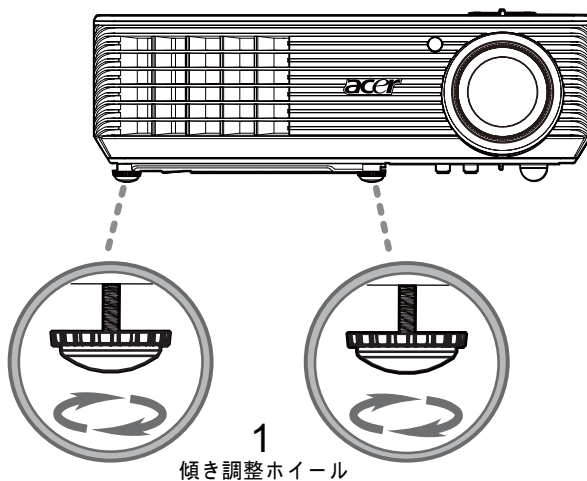
  「ファン故障。ランプは間もなく自動的にオフになります。」

投影された画像を調整する

投影された画像の高さを調整する

プロジェクタには、画像の高さを調整するためのエレベータフットが装備されています。

画像を高くするには：

1 傾き調整ホイール (図 #1) を使用して、ディスプレイの角度を微調整します。

画像サイズと距離を最適化する方法

プロジェクタを画面から目的の距離に設置したら、以下の表を参考にして得られる最適の画像サイズを見つけてください。例 : プロジェクタが画面から 3m 離れている場合、80" ～ 87" のサイズの画像で優れた画像品質が得られます。

注 : 以下の図で示すように、3m の距離では 122 cm の高さのスペースが必要です。

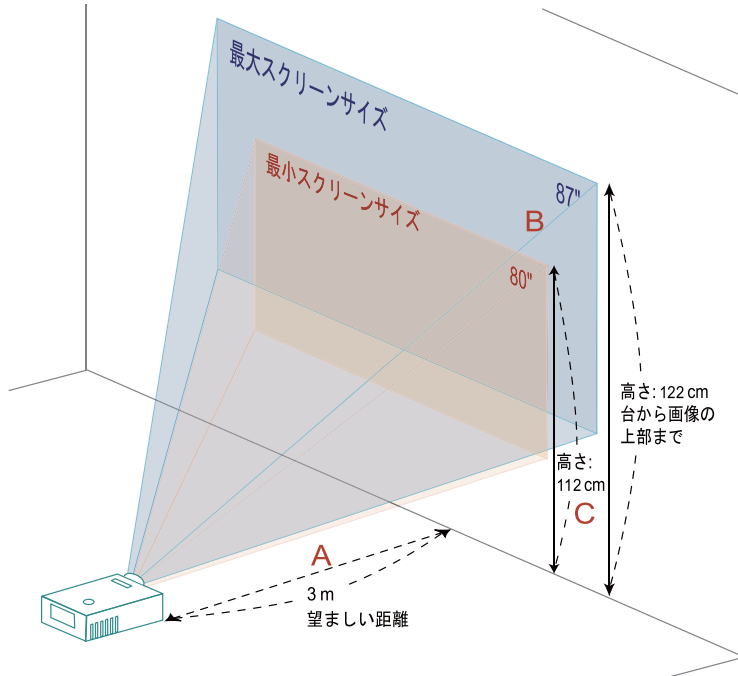
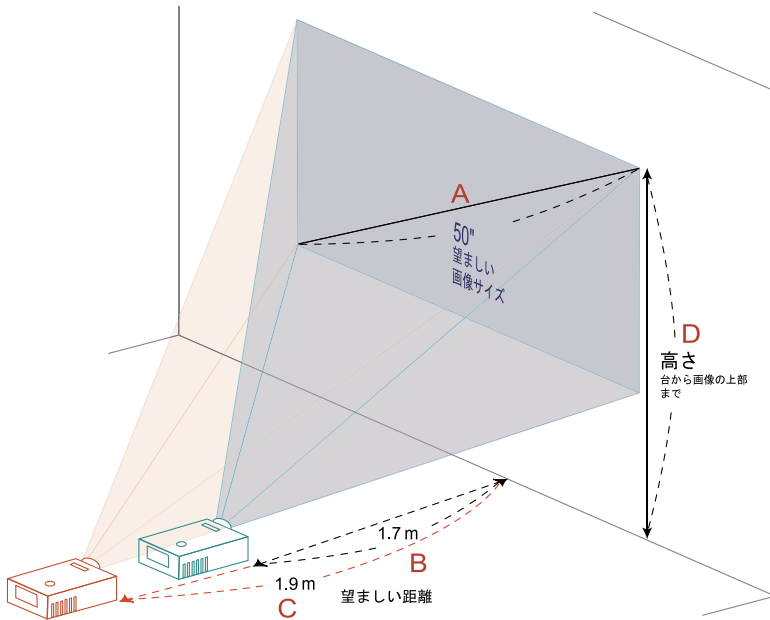



図 : 異なるズームとスクリーンサイズで固定された距離。

望ましい距離 (m) <A>	スクリーンサイズ		上部	スクリーンサイズ		上部
	(最小ズーム)			(最大ズーム)		
	対角 (インチ) <B>	幅 (cm) x 高さ (cm)	台から画像の上部まで (cm) <C>	対角 (インチ) <B>	幅 (cm) x 高さ (cm)	台から画像の上部まで (cm) <C>
1	27	59 x 33	37	29	65 x 36	41
1.5	40	88 x 50	56	44	97 x 54	61
2	53	118 x 66	74	58	129 x 73	82
2.5	66	147 x 83	93	73	161 x 91	102
3	80	176 x 99	112	87	194 x 109	122
3.5	93	206 x 116	130	102	226 x 127	143
4	106	235 x 132	149	117	258 x 145	163
4.5	120	265 x 149	167	131	290 x 163	184
5	133	294 x 165	186	146	323 x 181	204
6	159	353 x 199	223	175	387 x 218	245
7	186	412 x 232	260	204	452 x 254	286
8	213	471 x 265	298	233	516 x 290	326
9	239	529 x 298	335	262	581 x 327	367
10	266	588 x 331	372	291	645 x 363	408
10.3	274	606 x 341	383	300	665 x 374	420

ズーム比 : 1.1x

距離とズームを調整してお好みの画像を表示する方法

以下の表には、位置またはズームリングを調整して目的の画像サイズを表示する方法が示されています。例 : 50" の画像サイズを表示するには、プロジェクタをスクリーンから 1.7 m ～ 1.9 m の距離にセットし、それに従ってズームレベルを調整します。

目的の画像サイズ		距離 (m)		上部 (cm)
対角 (インチ) <A>	幅 (cm) x 高さ (cm)	最大ズーム <B>	最小ズーム <C>	台から画像の上部まで <D>
30	66 x 37	1.0	1.1	42
40	89 x 50	1.4	1.5	56
50	111 x 62	1.7	1.9	70
60	133 x 75	2.1	2.3	84
70	155 x 87	2.4	2.6	98
80	177 x 100	2.7	3.0	112
90	199 x 112	3.1	3.4	126
100	221 x 125	3.4	3.8	140
120	266 x 149	4.1	4.5	168
150	332 x 187	5.1	5.6	210
180	398 x 224	6.2	6.8	252
200	443 x 249	6.9	7.5	280
250	553 x 311	8.6	9.4	350
300	664 x 374	10.3	***	420

ズーム比 : 1.1x

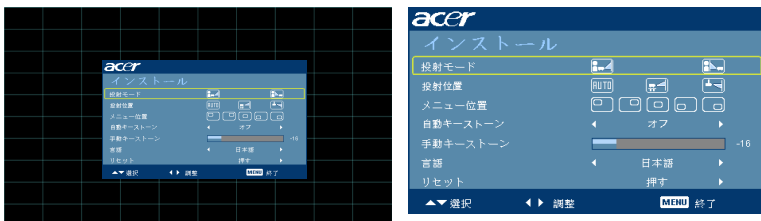
ユーザーコントロール

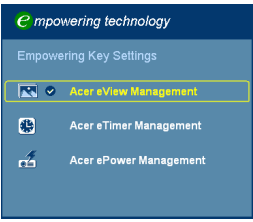
インストールメニュー

インストールメニューには、プロジェクタの取り付けや保守に関するオンスクリーンディスプレイ (OSD) があります。OSD メッセージは、「信号入力がありません」というメッセージが画面に表示されているときのみお使いください。

メニューオプションには、画面サイズや距離、フォーカス、キーストーン補正などの設定や調整が含まれます。

1 コントロールパッドの**「電源」**ボタンを押して、プロジェクタの電源をオンにします。

2 コントロールパッドの**「メニュー」**ボタンを押して OSD を起動し、プロジェクタの取り付けルや保守をおこないます。

3 背景のパターンはガイドとして作動し、画面サイズや距離、フォーカスなどの構成や位置合わせ設定を調整します。

4 インストールメニューには、次のオプションが含まれます。

•映写方法

•投影位置

•メニュー位置

•キーストーン設定

•言語設定

•工場出荷時機能へのリセット

上下矢印キーを使用してオプションを選択し、左右矢印キーを使用して選択したオプション設定を調整し、右矢印キーを使用してサブメニューには入り機能を設定します。新しい設定はメニューを終了するときに、自動的に保存されます。

5 いつでもメニューボタンを押すとメニューを終了し、Acer のようこそ画面に戻ります。

Acer Empowering Technology

エンパワーeキー e mpowering technology Empowering Key Settings Acer eView Management Acer eTimer Management Acer ePower Management	Acer Empowering Key には、「Acer eView 管理」、「Acer eTimer 管理」、「Acer ePower 管理」の Acer 固有の 3 つの機能が組み込まれています。1 秒以上「e」キーを押すと、オンスクリーンディスプレイのメインメニューが起動し、その機能を変更できます。
Acer eView 管理 e mpowering technology Acer eView Management 明るさ 標準 ムービー Dark Cinema ゲーム スポーツ ユーザー 3D 3D 逆同期	「e」を押して「Acer eView 管理」サブメニューを起動します。 「Acer eView 管理」は、ディスプレイモードを選択するためのものです。詳細は、オンスクリーンディスプレイメニューセクションを参照してください。3D および 3D 同期反転機能は、ここから 3D 機能への素早いアクセスを提供します。
Acer eTimer 管理 e mpowering technology Acer eTimer Management 開始 期間 60 分 画面 カウントダウン 位置	「e」を押して「Acer eTimer 管理」サブメニューを起動します。 「Acer eTimer 管理」では、プレゼンテーション時間制御用に催促機能を用意しています。詳細は、オンスクリーンディスプレイメニューセクションを参照してください。
Acer ePower 管理 	「e」を押して「Acer ePower 管理」サブメニューを起動します。 「Acer ePower 管理」のショートカットを使うことで、ランプとプロジェクタの寿命を延ばすことができます。詳細は、オンスクリーンディスプレイセクションを参照してください。

日本語

オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニュー

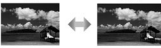
プロジェクタにはマルチリンガル OSD が装備されているため、画像を調整し、さまざまな設定を変更することができます。

OSD メニューを使用する

- OSD メニューを開くには、リモコンで「**メニュー**」を押します。
- OSD が表示されているとき、▲ ▼ キーを使用してメインメニューのアイテムを選択します。目的のメインメニューアイテムを選択した後、▶ を押して機能設定用のサブメニューに入ります。
- ▲ ▼ キーを使用して目的のアイテムを選択し、◀ ▶ キーを使用して設定を調整します。
- サブメニューで調整する次のアイテムを選択し、上で説明したように調整します。
- リモコンの「**メニュー**」を押すと、画面はメインメニューに戻ります。
- OSD を終了するには、リモコンで「**メニュー**」を再び押します。OSD メニューが閉じ、プロジェクタは新しい設定を自動的に保存します。

カラー

画面モード	さまざまなタイプの画像に対して最適化された、多くの工場プリセットがあります。 ● 明るさ：輝度の最適化用。 ● 標準：共通環境用。 ● ムービー：より明るいムービー / ビデオ / 写真再生全般用。 ● ダークシネマ：暗いムービーコンテンツ用。 ● ゲーム：ゲームコンテンツ用。 ● スポーツ：スポーツ映像用。 ● ユーザー：ユーザーの設定を記憶します。
壁の色	この機能を使い、壁に従って適切な色を選択します。白、ライトイエロー、ライトブルー、ピンク、ダークグリーンなど、いくつかの色を選べます。正しい画像トーンを示すために、壁の色によって色偏差を補正します。
輝度	画像の輝度を調整します。 ● ◀ を押すと画像は暗くなります。 ● ▶ を押すと画像は明るくなります。
コントラスト	「コントラスト」は、映像のもっとも明るい部分ともっとも暗い部分の相違を制御します。コントラストを調整すると、画像の黒と白の量が変更されます。 ● ◀ を押すとコントラストが下がります。 ● ▶ を押すとコントラストが上がります。
色温度	色温度を調整します。色温度を高くすると、スクリーンは冷たく見えます。色温度を低くすると、スクリーンは温かく見えます。
ガンマ補正	暗いシーンを表現します。ガンマ値を大きくすると、暗いシーンが明るくなります。
赤	赤い色を調整します。
緑	緑の色を調整します。
青	青い色を調整します。

彩度	ビデオ画像を白黒から完全な飽和色まで調整します。 ● ◀ を押すと画像の色の量が減少します。 ● ▶ を押すと画像の色の量が増加します。
色彩	赤と緑の色バランスを調整します。 ● ◀ を押すと画像の緑の量が増加します。 ● ▶ を押すと画像の赤の量が増加します。
HDMI 色範囲	HDMI 画像データの色範囲を調整して、ディスプレイの色誤差を修正します。 ● 自動：プレイヤーからの情報により自動調整します。 ● 制限範囲：入力画像を制限された色範囲データとして処理します。 ● 最大範囲：入力画像を色の全範囲データとして処理します。

注：「彩度」と「色彩」は、コンピュータモードまたは DVI モードの下ではサポートされていません。
注：「HDMI 色範囲」機能は DVI モードでのみ対応しています。

イメージ

投影モード	● 前面 : 工場出荷時の設定です。 ● 背面 : 半透明スクリーンの後ろから投影できるように画像を反転します。
投影位置	● 自動 : 画像の投影位置を自動的に調整します。 ● デスクトップ

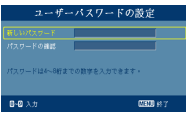
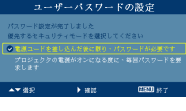
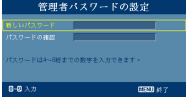
	● 天井 : 天井マウント投影用に、画像を上下逆さまにします。
アスペクト比 4:3 16:9	この機能を使用して、目的の縦横比を選択します。 ● 自動 : 画像を元の幅と高さ比を保ちながら、画像がネーティブの水平または垂直画素にフィットするように最大化します。 ● 4:3: 画像はスクリーンにフィットするように拡大縮小され、4:3 比を使用して表示されます。 ● 16:9: 画像はスクリーンの幅と高さにフィットするように拡大縮小され、16:9 比を使用して画像を表示するように調整されます。
自動キーストーン	画像を垂直方向に自動的に調整します。
手動キーストーン	プロジェクションを傾けたことにより引き起こされた画像の歪みを調整します。(±40 度) < 注 > 手動キーストーン機能は、自動キーストーンが「オン」に設定されている場合、使用できません。
水平位置	● ◀ を押すと画像は左に移動します。 ● ▶ を押すと画像は右に移動します。
垂直位置	● ◀ を押すと画像は下に移動します。 ● ▶ を押すと画像は上に移動します。
周波数	「周波数」は、コンピュータのグラフィックスカードの周波数に一致するように、プロジェクタのリフレッシュ速度を変更します。投影された画像に垂直のバーがちらついて表示される場合、この機能を使用して必要な調整を行ってください。
トラッキング	プロジェクタの信号タイミングをグラフィックスカードに同期させます。画像が不安定だったりちらつく場合、この機能を使用して補正してください。
鮮明度	画像のシャープネスを調整します。 ● ◀ を押すとシャープネスが下がります。 ● ▶ を押すとシャープネスが上がります。
HDMI スキャン情報	画面上の HDMI 画像のオーバースキャン率を調整します。 ● 自動 : プレーヤーからの情報により自動的に調整します。 ● アンダースキャン : HDMI 画像には常にオーバースキャンなしとなります。 ● オーバースキャン : HDMI 画像には常にオーバースキャンを保ちます。
3D	「NVIDIA 3D Vision」または「DLP 3D」を選択して、NVIDIA または TI DLP 3D テクノロジでサポートされる 3D 機能を有効にします。 ● NVIDIA 3D Vision: 対応する SW プレーヤーで NVIDIA 3D 眼鏡、IR エミッター、NVIDIA グラフィックスカード、NVIDIA 準拠の 3D ゲームまたは 3D ムービーを使用している間は、このアイテムを選択します。NVIDIA URL (http://www.nvidia.com/object 3D_Vision_Requirements.html) にアクセスして、詳細なシステム設定を確認してください。 ● DLP 3D: 対応する SW プレーヤーで DLP 3D 眼鏡、クワッドバッファ (NVIDIA/ATI...) グラフィックスカード、HQFS フォーマットファイルまたは DVD を使用している間は、このアイテムを選択してください。 ● オフ : 3D モードをオフにします。

3D 逆同期	DLP 3D 眼鏡をかけている間に離散的または重複画像が表示される場合、左右の画像シーケンスを一致させて正しい画像を得るには「反転」を実行する必要があります（DLP 3D の場合）。
3D 警告メッセージ	3D 警告メッセージが表示されるよう、「はい」を選択します。 お知らせ:3Dディスプレイモードは現在有効です。 1. 適切な3D信号が入寮されていることを確認し、3D眼鏡を着用してください。 正しい画像を表示するため、"Invert" (反転)機能から "3D 逆同期" オプションの実行が必要な場合があります。 2. 3D画像を表示しない場合は3Dをオフにするよう確認してください。 3. 3D機能が無効になっている間、ディスプレイモードオプションは無効になります。

注 :「水平位置」、「垂直位置」、「周波数」および「トラッキング」機能は DVI またはビデオモードではサポートされていません。
注 :「鮮明度」機能は、DVI およびコンピュータモードではサポートされていません。
注 :NVIDIA 3D Vision を使用している間、NVIDIA web サイトからこのプロジェクタをサポートするグラフィックスカードに合った最新の NVIDIA 3D Vision ドライバをダウンロードし、インストールしてください。
注 :3D ディスプレイを正しく表示するには、グラフィックスカードの 3D アプリケーションプログラムを正しく設定する必要があります。
注 : 立体プレーヤーや DDD TriDef メディアプレーヤーなどの SW プレーヤーは、3D フォーマットファイルをサポートできます。これらの 3 つのプレーヤーは、以下の Web ページでダウンロードできます。

- NVIDIA 立体 3D ビデオプレーヤー :
  http://www.nvidia.com/object/3D_Drivers_Downloads.html

- 立体プレーヤー (試行版): http://www.3dtv.at/Downloads/Index_en.aspx

- DDD TriDef メディアプレーヤー (試行版):
  http://www.tridef.com/download/TriDef-3-D-Experience-4.0.2.html

注 : 「3D 逆同期」は、3D が有効になっているときのみ使用できます。

注 : プロジェクタの電源をオンにしたときまだ 3D が有効になっていれば、注意喚起画面が表示されます。目的に従って、設定を調整してください。

設定

メニュー位置	ディスプレイ画面のメニューの場所を選択します。
ソースロック	ソースロックが「オフ」になるとき、現在の入力信号が失われるとプロジェクタは他の信号を検索します。ソースロックが「オン」になるとき、次のチャンネルに対してリモコンの**「ソース」**ボタンを押さない限り、現在のソースチャンネルを「ロック」します。
クローズドキャプション	CC1、CC2、CC3、CC4、(CC1 はあなたの地域の主な言語で字幕を表示します。) から優先するクローズドキャプションモードを選択します。「オフ」を選択すると、キャプション機能がオフになります。コンポジットビデオまたは S ビデオ入力信号が選択されており、このシステム形式が NTSC のときのみ、この機能が使用できます。 **<注>** アスペクト比が「16:9」のとき、または 16:9 形式が「自動モード」下で検出されたとき、この機能は使用できません。
セキュリティ	**セキュリティ** このプロジェクタには、管理者がプロジェクタの使用を管理するために役に立つセキュリティ機能が用意されています。 ▶ を押すと「セキュリティ」設定が変わります。セキュリティ機能が有効になっている場合、セキュリティ設定を変更する前に、まず「管理者パスワード」を入力する必要があります。 ● 「オン」を選択すると、セキュリティ機能が有効になります。ユーザーはプロジェクタを操作するために、パスワードを入力する必要があります。詳細については、「ユーザーパスワード」セクションを参照してください。 ● 「オフ」が選択されている場合、ユーザーはパスワードを入力せずにプロジェクタをオンにすることができます。
	タイムアウト (分) 「セキュリティ」が「オン」になると、管理者はタイムアウト機能を設定することができます。 ● ◀ または ▶ を押してタイムアウト間隔を選択します。 ● 範囲は 10 分から 990 分までです。 ● 設定時間が経過すると、プロジェクタはユーザーにパスワードを再入力するように求めます。 ● 「タイムアウト (分)」の工場出荷時設定は「オフ」です。 ● セキュリティ機能が有効になると、プロジェクタの電源をオンにするとき、プロジェクタはパスワードを入力するように求めます。「ユーザーパスワード」も「管理者パスワード」もこのダイアログ を受け入れることができます。

	ユーザーパスワード ● ▶ を押して「ユーザーパスワード」をセットアップまたは変更します。 ● 数字キーを押してリモコンのパスワードを設定し、**「メニュー」**を押して確認します。 ● ◀ を押すと文字が削除されます。 ● 「パスワードの確認」が表示されたら、パスワードを入力します。 ● パスワードは、4 文字から 8 文字の長さに設定する必要があります。 ● 「電源コードを差し込んだ後限り、パスワードが必要です」を選択すると、プロジェクタは電源コードを差し込むたびにパスワードの入力を求めます。 ● 「プロジェクタの電源がオンになる度に、毎回パスワードを要求します」を選択すると、プロジェクタをオンにするたびにパスワードを入力する必要があります。
	管理者パスワード 「管理者パスワード」は、「管理者パスワードの入力」と「パスワードの入力」ダイアログボックスの両方で使用できます。 ● ▶ を押して「管理者パスワード」を変更します。 ● 「管理者パスワード」の工場出荷時デフォルトは「1234」です。 管理者パスワードを忘れた場合、次を実行して管理者パスワードを検索してください： ● セキュリティカード (箱のアクセサリを確認してください) に印刷されている固有の 6 桁の「ユニバーサルパスワード」。この固有パスワードは、管理者パスワードが何であれいつでもプロジェクタが受け入れる番号です。 ● このセキュリティカードと番号を紛失した場合、Acer のサービスセンターにご連絡ください。
リセット	● ▶ ボタンを押し、[はい] を選択してすべてのメニューのパラメータを向上出荷時のデフォルト設定に戻します。

投射設定

ECO モード	「オン」を選択するとプロジェクタのランプが暗くなり、消費電力を抑えてランプの寿命を延ばし、騒音を低くします。「オフ」を選択すると標準モードに戻ります。
高度	「オン」を選択して高度モードをオンにします。ファンを全速度で連続操作することで、プロジェクタを適切な高度の冷却に保ちます。
自動シャットダウン	割り当てられた時間信号入力がないとき、プロジェクタは自動的に停止します。(単位 : 分)
ランプ使用時間	ランプの経過した動作時間を表示します (単位 : 時)。
ランプ寿命警告	この機能を有効にすると、予想される耐用年数が切れる 30 時間前に、ランプを交換するように注意が表示されます。
ランプ使用時間リセット	▶ ボタンを押し、[はい] を選択してランプ時間カウンタを 0 時間にします。

オーディオ

音量	● ◀ を押すと音量が下がります。 ● ▶ を押すと音量が上がります。
ミュート	● 「オン」を選択すると、音量が消音になります。 ● 「オフ」を選択すると、音量が回復します。
電源オン / オフ音量	● この機能を選択すると、プロジェクタのオン / オフを切り換えるときの通知音量を調整できます。
アラーム音量	● この機能を選択すると、警告通知の音量を任意に調整できます。

タイマー

タイマーの位置	● スクリーンのタイマの場所を選択します。
タイマー開始	● ▶ を押してタイマの開始 / 停止を切り換えます。
タイマー期間	● ◀ または ▶ を押してタイマ期間を調整します。
タイマー音量	● この機能を選択すると、タイマー機能が有効になったりタイムアップするときの通知音量を調整できます。
タイマー画面	● ◀ または ▶ を押すと、スクリーンにタイマモードが表示されます。

言語

言語	多言語 OSD メニューを選択します。▲ または ▼ キーを使用してお好みのメニュー言語を選択します。 ● ▶ を押して選択を確認します。

付録

トラブルシューティング

Acer プロジェクタに問題が発生した場合、次のトラブルシューティングガイドを参照してください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの再販売業者またはサービスセンターにご連絡ください。

画像の問題とソリューション

#	問題	ソリューション
1	画面に画像が表示されない	• 「使用の手引き」セクションで説明したように接続してください。 • コネクタピンが曲がったり折れたりしていないことを確認してください。 • プロジェクタランプがしっかり取り付けられていることをチェックしてください。「ランプを交換する」セクションを参照してください。 • レンズキャップがすでに取り外され、プロジェクタの電源がオンになっていることを確認してください。
2	画像が一部分しか表示されない、またはスクロールするまたは正しく表示されない (PC (Windows 95/98/2000/XP) の場合)	• リモコンの**「RESYNC (再同期)」**を押します。 • 画像が正しく表示されない場合。 　• 「マイコンピュータ」、「コントロールパネル」を順に開き、「画面」アイコンをダブルクリックします。 　• 「設定」タブを選択します。 　• 画面の解像度設定が UXGA (1600 x 1200) 以下になっていることを確認します。 　• 「詳細設定」ボタンをクリックします。 問題がそれでも解決しない場合、使用しているモニタディスプレイを変更し、以下のステップに従ってください。 　• 解像度設定が UXGA (1600 x 1200) 以下になっていることを確認します。 　• 「モニタ」タブの下で、「変更」ボタンをクリックします。 　• 「すべてのデバイスを表示」をクリックします。次に、SP ボックスの下で「標準のモニタタイプ」を選択し、「モデル」ボックスの下で必要とする解像度モードを選択します。 　• モニタディスプレイの解像度設定がUXGA (1600 x 1200) 以下になっていることを確認します。

3	画像が一部分しか表示されない、またはスクロールするまたは正しく表示されない (ノート PC の場合)	• リモコンの**「RESYNC (再同期)」**を押します。 • 画像が正しく表示されない場合 : 　• アイテム 2(上) の手順に従って、コンピュータの解像度を調整します。 　• 出力設定の切り換えを押します。例 :[Fn]+[F4]、Compaq [Fn]+[F4]、Dell [Fn]+[F8]、Gateway [Fn]+[F4], IBM [Fn]+[F7]、HP [Fn]+[F4]、NEC [Fn]+[F3]、Toshiba [Fn]+[F5]、Acer[Fn]+[F5] • 解像度を変更するのが困難な場合、またはモニタがフリーズする場合、プロジェクタを含めすべての機器を再起動してください。
4	ノート PC の画面がプレゼンテーションを表示しない	• Microsoft® Windows® ベースのノート PC を使用している場合 : 一部のノート PC は、2 台目のディスプレイデバイスを使用しているとき、独自の画面を非アクティブにすることがあります。それぞれ、再アクティブにするための別の方法があります。詳細については、コンピュータのマニュアルを参照してください。 • Apple® Mac® OS ベースのノート PC を使用している場合。システム設定で、「イメージ」を開きビデオミラーリング「オン」を選択します。
5	画像が不安定またはちらつく	• これを補正するには「トラッキング」を調整します。詳細については、「イメージ」セクションを参照してください。 • コンピュータでディスプレイの色深度設定を変更します。
6	画像に垂直のバーがちらついて表示される	• 「周波数」を使用して調整します。詳細については、「イメージ」セクションを参照してください。 • プロジェクタに合うように、グラフィックスカードのディスプレイモードをチェックして再設定します。
7	画像がフォーカスから外れる	• レンズキャップが取りはずれていることを確認してください。 • プロジェクタレンズのフォーカスリングを調整します。 • 投影画面が、プロジェクタから 1.0 〜 10.3 メートルの要求される距離に入っていることを確認します。詳細については、「距離とズームを調整してお好みの画像を表示する方法」セクションを参照してください。
8	「ワイドスクリーン」DVD タイトルを表示しているとき、画像が引き伸ばされる	アナモルフィックまたは 16:9 縦横比でエンコードされた DVD を表示しているとき、次の設定を調整する必要があります : • 4:3 フォーマットの DVD タイトルを再生している場合、プロジェクタの OSD でフォーマットを 4:3 に変更してください。 • 画像がそれでも伸びる場合、縦横比を調整する必要があります。ディスプレイフォーマットを DVD プレーヤーで 16:9(ワイド) 縦横比にセットアップします。

9	画像が小さすぎる、または大きすぎる	• プロジェクタ前面のズームレバーを調整します。 • プロジェクタをスクリーンに近づけるか、遠ざけます。 • リモコンの**「メニュー」**を押します。「イメージ --> アスペクト比」に移動して異なる設定を試みるか、リモコンで**「アスペクト比」**を押して直接調整を行います。
10	画像に斜めの線が入る	• 可能であれば、プロジェクタがスクリーンの中央にくるように配置し直します。 • 両側が垂直になるまで、リモコンの**「キーストーン △ / ▽」**ボタンを押します。 • リモコンの **「メニュー」**を押します。**「キーストーン」**ボタンがリモコンで使用できない場合、「イメージ --> 自動キーストーン」に移動し、OSD で「オフ」を選択します。
11	画像が反転する	• OSD で「イメージ --> 投影方式」を選択し、投影方向を調整します。

プロジェクタの問題

#	状態	ソリューション
1	プロジェクタがすべてのコントロールに対して応答しない	可能であれば、プロジェクタの電源をオフにし、電源コードを抜いて 30 秒以上待ってから電源を接続し直します。
2	ランプが焼き切れる、またはポンという音を立てる	ランプが製品の耐用年数に達すると、焼け切れてぽんという大きな音が出ます。その場合、ランプモジュールを交換するまでプロジェクタはオンになりません。ランプの交換は、「ランプを交換する」セクションの手順に従ってください。

OSD メッセージ

#	状態	注意を喚起するメッセージ
1	メッセージ	ファンエラー ñ システムファンが作動していません。 ファン故障 ランプは間もなく自動的にオフになります。 プロジェクタが過熱しています ñ プロジェクタがその推奨される動作温度を超えたため、使用する前に冷却する必要があります。 プロジェクタが過熱しています。 ランプは間もなく自動的にオフになります。 ランプを交換してください ñ ランプはその最大の耐用年数に達しようとしています。直ちに交換の準備をしてください。 ランプは全出力操作で耐用年数の終わりに近づいています 交換をお勧めします

LED およびアラーム定義の一覧

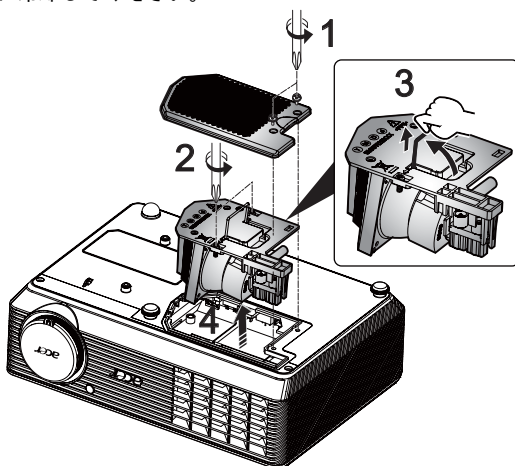
LED メッセージ

メッセージ	電源 LED	
	赤	青
入力プラグ	100ms 間点滅	--
スタンバイ	V	--
電源ボタンオン	--	V
ランプの再試行	--	点滅
電源オフ (冷却状態)	点滅	--
電源ボタンオフ : 冷却完了 : スタンバイモード	V	--
エラー (熱エラー)	赤く点滅した後に青く点灯	
エラー (ファンロック)	赤く点滅した後に青く点灯	
エラー (ランプ破損)	青く点滅した後に赤く点灯	
エラー (カラーホイールエラー)	青く点滅した後に赤く点灯	

ランプを交換する

ドライバーを使用してカバーからネジを取り外し、ランプを取り出します。

プロジェクタはランプの寿命を検出します。警告メッセージ「**ランプは全出力操作で耐用年数の終わりに近づいています。交換をお勧めします)**」が表示されます。このメッセージが表示されたら、ランプ交換をお勧めします。ランプを交換する前に、プロジェクタを少なくとも 30 分間冷却してください。

警告 : ランプコンポーネントが熱くなっています。ランプを交換する前に冷却してください。

ランプを交換するには、次の手順に従います

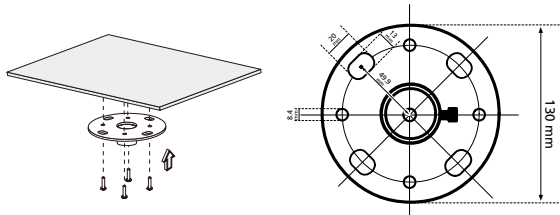
1　**電源**ボタンを押して、プロジェクタの電源をオフにします。
2　プロジェクタを少なくとも 30 分間冷却します。
3　電源 コードを取り外します。
4　ドライバーを使用してカバーからネジを取り外します。(図 #1)
5　カバーを押し上げて取り外します。
6　ランプモジュールを固定していた 2 本のネジを取り外し (図 #2)、ランプバーを引き上げます (図 #3)
7　ランプモジュールを引き出します。(図 #4)

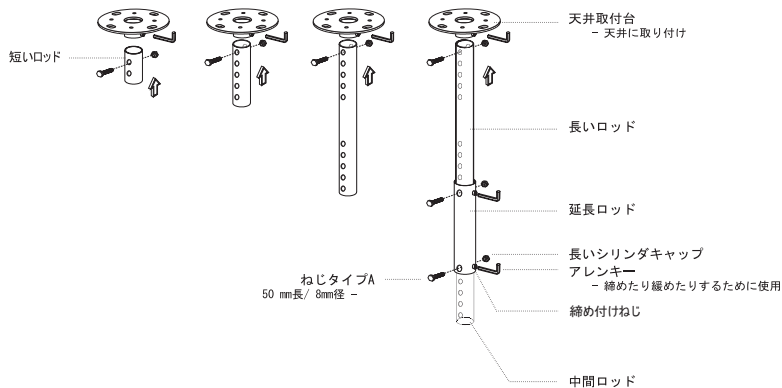
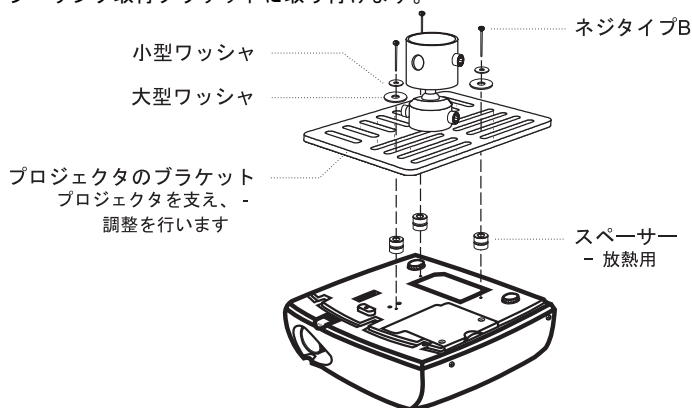
ランプモジュールを交換するには、前の手順の逆を行います。

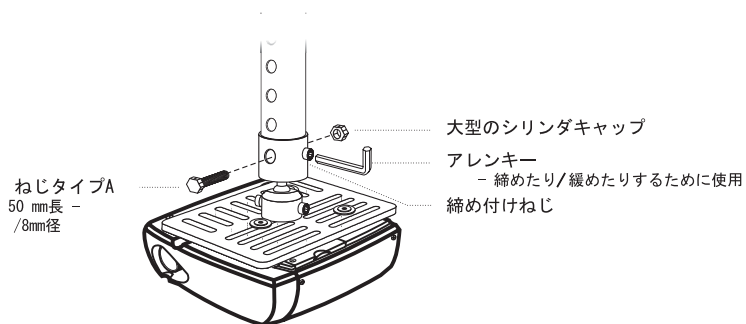
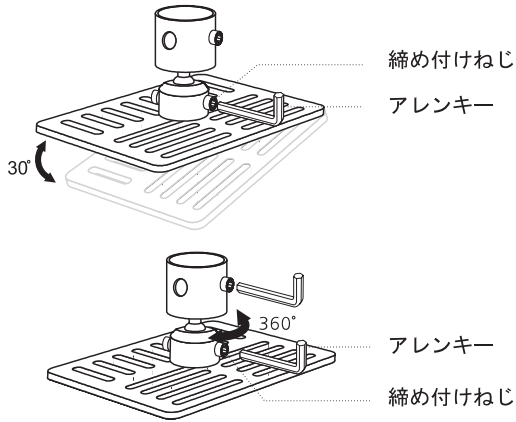
警告: 人が 負傷 する 危険 が あるため、ランプ モジュール を 落と したり または ランプ の電球に 触れないで ください。電球を 落とすと 粉々に 割れて 負傷 の 原因 と なります。

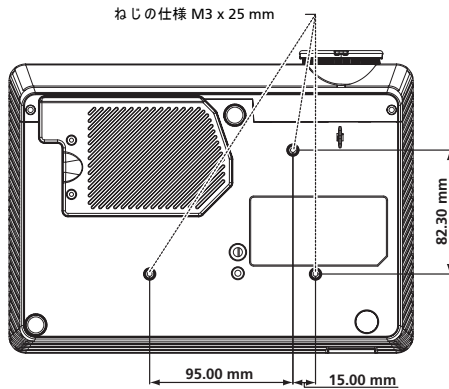
天井への取り付け

天井取付を使用してプロジェクタを取り付ける場合、以下のステップを参照してください。マウントベースのオプション取り扱いを行っておりません。市販製品をご利用ください。

1　天井のしっかりした構造の丈夫な部分に 4 つの穴を開け、マウントベースを取り付けます。

注 : ネジは別売です。お使いの天井に合わせて、適切なネジをご用意ください。

2　適切なタイプの 4 本のシリンダネジを使用して天井ロッドを固定します。

3　プロジェクタのサイズに合った適切な数のネジを使用して、プロジェクタをシーリング取付ブラケットに取り付けます。

注：熱が適切に分散されるように、ブラケットとプロジェクタの間に十分なスペースを開けるようにお勧めします。必要に応じて、2 つのワッシャで補強してください。

4　シーリングブラケットをシーリングロッドに取り付けます。

5　必要に応じて、角度と位置を調整します。

注 : 各モデルに合った適切なタイプのネジとワッシャは、以下の表に一覧表示されています。ネジパックには、3 mm 径のネジが含まれています。

モデル	ネジタイプ B		ワッシャタイプ	
	直径 (mm)	長さ (mm)	大	小
H5360	3	25	V	V

仕様

以下に一覧表示する仕様は、予告なしに変更することがあります。最終仕様については、Acer が公表するマーケティング仕様を参照してください。

投射システム	DLP®
解像度	H5360: ネーティブ : 720P (1280 x 720)、最大 : UXGA (1600 x 1200)、WSXGA+ (1680x1050)、1080p(1920x1080)
コンピュータの互換性	IBM PC および互換品、Apple Macintosh、iMac および VESA 標準 : SXGA, XGA, VGA, SVGA, SXGA+, WXGA, WXGA+, WSXGA+
ビデオ互換性	NTSC (3.58/4.43)、PAL (B/D/G/H/I/M/N)、SECAM (B/D/G/K/K1/L)、HDTV (720p、1080i、1080p)、EDTV (480p、576p)、SDTV (480i、576i)
アスペクト比	自動、4:3、16:9、レターボックス
表示可能な色数	10 億 7000 万色
投射レンズ	F/ 2.5 - 2.67、f = 21.86 mm - 24.00 mm、1.1X 手動ズームレンズ
投射スクリーンサイズ (対角)	27" (0.69m) - 300" (7.62 m)
投射距離	3.3' (1.0 m) - 33.8' (10.3 m)
投影比	58"@2m (1.55 - 1.70:1)
水平走査周波数	30k - 100 kHz
垂直リフレッシュ走査周波数 :	50-85 Hz、120Hz (3D モードの場合のみ)
ランプタイプ	200W ユーザー交換式ランプ
台形歪み補正	±40 度
オーディオ	内蔵スピーカー (2 W 出力)
重量	2.26 Kg
寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	268 mm x 192 mm x 80 mm (10.6" x 7.6" x 3.1")
デジタルズーム	2X
電源装置	AC 入力 100 ～ 240 V 自動切り替え電源装置
消費電力	248W ± 10%（標準モードの場合） 201W ±10%（ECO モードの場合）
操作温度	5°C ～ 35°C
I/O コネクタ	• 電源ソケット x1 • VGA 入力 x1 • RS232 x1 • コンポジットビデオ x1 • S ビデオ x1 • 3 RCA コンポーネントビデオ x1 • HDMI x1 • 3.5 mm オーディオジャック入力 x1

標準パッケージの内容	• AC 電源コード x1 • VGA ケーブル x1 • コンポジットビデオケーブル x1 • リモコン x1 • 電池 x 1 (リモコン用) • ユーザーズガイド (CD-ROM) x1 • クイックスタートガイド x1 • セキュリティカード x1 • キャリーケース x1

* 設計と仕様は、予告なしに変更することがあります。

互換モード

A. VGA アナログ

1　VGA アナログ - PC 信号

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.47
	640x480	72	37.86
	640x480	75	37.50
	640x480	85	43.27
	640x480	119.51	61.60
SVGA	800x600	56	35.20
	800x600	60	37.88
	800x600	72	48.08
	800x600	75	46.88
	800x600	85	53.67
	800x600	119.85	77.20
XGA	1024x768	60	48.36
	1024x768	70	56.48
	1024x768	75	60.02
	1024x768	85	68.67
	1024x768	119.804	98.80
SXGA	1152x864	70	63.80
	1152x864	75	67.50
	1152x864	85	77.10
	1280x1024	60	63.98
	1280x1024	72	77.90
	1280x1024	75	79.98
	1280x1024	85	91.15
QuadVGA	1280x960	60	60.00
	1280x960	75	75.00
SXGA+	1400x1050	60	65.32
UXGA	1600x1200	60	75.00
PowerBook G4	640x480	60	31.50
PowerBook G4	640x480	66.6(67)	35.00
PowerBook G4	800x600	60	37.88
PowerBook G4	1024x768	60	48.36
PowerBook G4	1152x870	75	68.68
PowerBook G4	1280x960	75	75.20
i Mac DV(G3)	1024x768	75	60.30

2　VGA アナログ - 拡張ワイドタイミング

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.78
	1280x768	75	60.29
	1280x768	85	68.63
	1280x720	60	44.80
	1280x720	119.858	92.89
	1280x800	60	49.60
	1366x768	60	47.71
WXGA+	1440x900	60	55.90
	1920x1080-RB	60	66.60
	1920x1080-EIA	60	67.50
WSXGA	1680x1050	60	65.30

3　VGA アナログ - コンポーネント信号

480i	720x480	59.94(29.97)	27.00
480p	720x480	59.94	31.47
576i	720x576	50(25)	27.00
576p	720x576	50	31.25
720p	1280x720	60	45.00
720p	1280x720	50	37.50
1080i	1920x1080	60(30)	33.75
1080i	1920x1080	50(25)	33.75
1080p	1920x1080	60	67.50
1080p	1920x1080	50	56.26

B. HDMI デジタル

(1) HDMI - PC 信号 (DVI と同じ)

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
VGA	640x480	60	31.47
	640x480	72	37.86
	640x480	75	37.50
	640x480	85	43.27
	640x480	119.51	61.61
SVGA	800x600	56	35.20
	800x600	60	37.88
	800x600	72	48.08
	800x600	75	46.88
	800x600	85	53.67
	800x600	119.85	77.20
XGA	1024x768	60	48.36

	1024x768	70	56.48
	1024x768	75	60.02
	1024x768	119.804	98.80
SXGA	1152x864	70	67.50
	1152x864	85	77.10
	1280x1024	60	64.00
	1280x1024	72	77.90
	1280x1024	75	79.98
	1280x1024	85	91.15
QuadVGA	1280x960	75	75.00
PowerBook G4	640x480	60	31.50
PowerBook G4	640x480	66.6(67)	35.00
PowerBook G4	800x600	60	37.88
PowerBook G4	1024x768	60	48.36
PowerBook G4	1152x870	75	68.68
PowerBook G4	1280x960	75	75.20
i Mac DV(G3)	1024x768	75	60.30

(2) HDMI - 拡張ワイドタイミング (DVI と同じ)

モード	解像度	垂直周波数 [Hz]	水平周波数 [KHz]
WXGA	1280x768	60	47.78
	1280x768	75	60.29
	1280x768	85	68.63
	1280x720	60	44.80
	1280x720	119.858	92.89
	1280x800	60	49.60
	1366x768	60	47.71
WXGA+	1440x900	60	55.90
	1920x1080-RB	60	66.60
	1920x1080-EIA	60	67.50
WSXGA	1680x1050	60	65.30

(3) HDMI - ビデオ信号

480i	720x480	59.94(29.97)	27.00
480p	720x480	59.94	31.47
576i	720x576	50(25)	27.00
576p	720x576	50	31.25
720p	1280x720	60	45.00
720p	1280x720	50	37.50
1080i	1920x1080	60(30)	33.75

1080i	1920x1080	50(25)	33.75
1080p	1920x1080	60	67.50
1080p	1920x1080	50	56.26
1080p	1920x1080	23.97/24	24.00

グラフィックソースモニタの範囲制限	水平走査周波数 :	30-100kHz
	垂直走査周波数 :	50-85 Hz、120Hz (3D モードの場合のみ)
	最大ピクセルレート :	170MHz

規制と安全に関する通知

FCC 通知

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオンオフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置と受信機の電源系列を別の回路にする。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。

通知 : シールドされたケーブル

他のコンピュータ装置に対する接続はすべて、FCC 規制に準拠するために、シールドされたケーブルを使用して行う必要があります。

通知 : 周辺機器

Class B 制限への準拠を認定された周辺機器 (入出力デバイス、端末、プリンタなど) のみが本機器に接続できます。認定されていない周辺機器で操作すると、ラジオやテレビの受信に障害がおよぶ可能性があります。

注意

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

操作条件

本製品は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます : (1) 電波障害を起こさないこと、(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

通知 : カナダのユーザー

この Class B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme a la norme NMB-003 du Canada.

欧州連合諸国に対する適合宣言

Acer はここに、このプロジェクタシリーズが指令 1999/5/EC の基本要件およびその他の関連条項に準拠していることを宣言します。

ロシアの規制認証への準拠

ME61

無線装置の規制通知

注 : 以下の規制情報は、ワイヤレス LAN と Bluetooth の両方またはそのいずれかを搭載したモデル用です。

全般

本製品は、ワイヤレス使用を承認された国または地域の無線周波数および安全基準に準拠しています。設定によっては、本製品には (ワイヤレス LAN と Bluetooth モジュールの両方またはそのいずれかなどの) ワイヤレス無線デバイスが含まれることもあれば含まれないこともあります。

カナダ - 免許取得免除低電力無線通信機器 (RSS-210)

a　一般情報
　操作は次の 2 つの条件に規制されます :
　1. 電波障害を起こさないこと、
　2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

b　2.4 GHz 帯域での操作
　認可されたサービスへの電波障害を防ぐために、本デバイスは屋内で操作するように意図され、屋外での取り付けには使用許可が必要です。

適用可能な国のリスト

本デバイスは使用する国の規制と制約に厳密に従って使用される必要があります。詳細については、使用する国の地方自治体にお問い合わせください。最新の国リストについては、http://ec.europa.eu/enterprise/rtte/implem.htm を参照してください。

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih
Taipei Hsien 221, Taiwan

Declaration of Conformity

We,

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih, Taipei Hsien 221, Taiwan
Contact Person: Mr. Easy Lai, e-mail:easy_lai@acer.com.tw

And,

Acer Europe SA
Via Cantonale, Centro Galleria 2 6928 Manno Switzerland

Hereby declare that:

Product: **Projector**
Trade Name: **Acer**
Model Number: **H7P0901**
Machine Type: **H5360 series**

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 2004/108/EC as attested by conformity with the following harmonized standards:

-. EN55022, AS/NZS CISPR22, Class B
-. EN55024
-. EN61000-3-2 Class A
-. EN61000-3-3

Low Voltage Directive 2006/95/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

-. EN60950-1

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment

-. The maximum concentration values of the restricted substances by weight in homogenous material are:

Lead	0.1%	Polybrominated Biphenyls (PBB's)	0.1%
Mercury	0.1%	Polybrominated Diphenyl Ethers (PBDE's)	0.1%
Hexavalent Chromium	0.1%	Cadmium	0.01%

Directive 2009/125/EC with regard to establishing a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related product.

Acer Incorporated
8F, 88, Sec. 1, Hsin Tai Wu Rd., Hsichih
Taipei Hsien 221, Taiwan

The standards listed below are applied to the product if built with WLAN module or wireless keyboard and mouse.

R&TTE Directive 1999/5/EC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- **Article 3.1(a) Health and Safety**
  - -. EN60950-1
  - -. EN62311
- **Article 3.1(b) EMC**
  - -. EN301 489-1
  - -. EN301 489-17
- **Article 3.2 Spectrum Usages**
  - -. EN300 328
  - -. EN301 893 (Applicable to 5GHz high performance RLAN).

Year to begin affixing CE marking 2010.

Easy Lai

Easy Lai /Manager
Regulation Center, Acer Inc.

Mar. 1, 2010 -
Date

Acer America Corporation

333 West San Carlos St., San Jose
CA 95110, U. S. A.
Tel : 254-298-4000
Fax : 254-298-4147
www.acer.com

Federal Communications Commission
Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local Manufacturer / Importer is responsible for this declaration:

Product:	**DLP Projector**
Model Number:	**H7P0901**
Machine Type:	**H5360 series**
Name of Responsible Party:	**Acer America Corporation**
Address of Responsible Party:	**333 West San Carlos St. San Jose, CA 95110 U. S. A.**
Contact Person:	**Acer Representative**
Phone No.:	**254-298-4000**
Fax No.:	**254-298-4147**